

工 事 番 号	部 長	課 長	課 長 補 佐	係 長	検 算 者	設 計 者	
設計年度	令和 3 年度		宮沖排水区雨水管維持補修工事 (3-1工区)		仕様書		
施工月日	令和 年 月 日	公共下水道事業					
施工方法	請 負	三原市宮浦六丁目外		仕 様 書			
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
・カルバート維持補修 開口閉塞工 N=47箇所 付帯工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市宮浦六丁目外 公共下水道事業 宮沖排水区雨水管維持補修工事（3-1 工区）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

- ・土木工事共通仕様書 令和3年8月 広島版

広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。

- ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
- ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
- ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
------	-------

調査時期	工事施工前に確認を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
------	------------------------------------------------------

移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
------	---------------------

	提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。
第2節	用地	
	1 借地	あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。
第3節	公害対策	
	1 事前・事後調査	
	調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
	調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
	調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
	範囲	別途協議による。
第4節	工事用道路	
	1 一般道路	
	搬入経路	特に指定しない。
	使用期間	工事施工期間
	使用時間	8時30分～17時
	工事中・後の処置	随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
第5節	建設副産物	
	1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））	
		当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。
		また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。
		なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
	2 産業廃棄物の場外保管	
		当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m ² 以上の面積で保管する場合には、保管場所

を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第7節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合におい

ては、次のとおりとする。

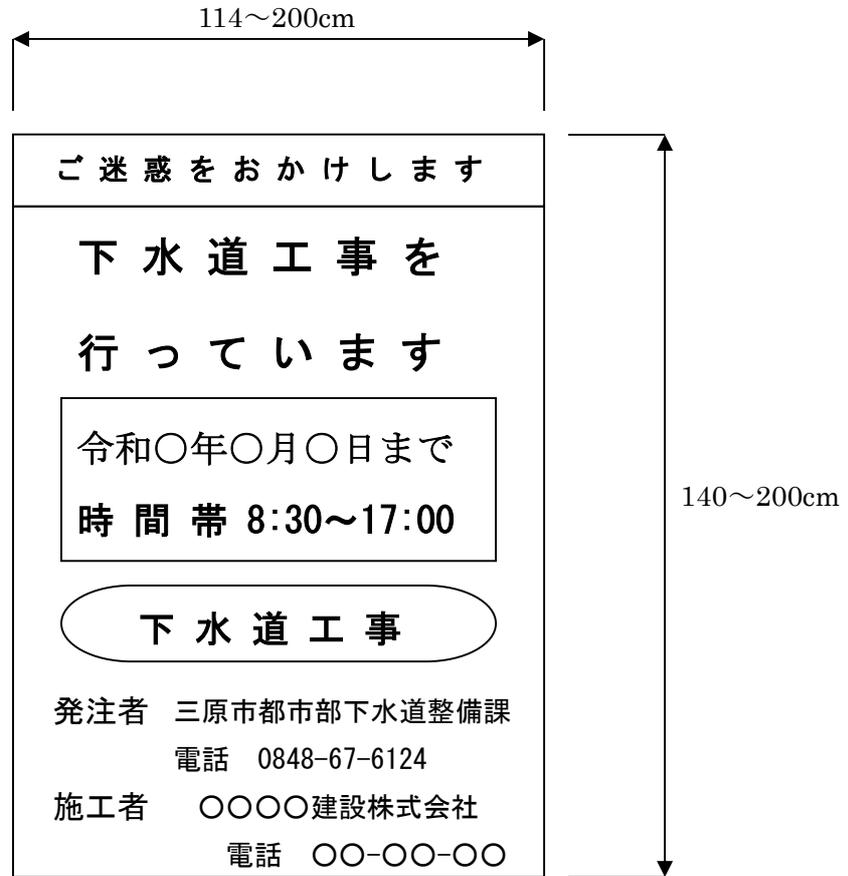
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- (1) 原因調査 監督員と協力して行なうものとする。
- (2) 補償交渉 監督員と協力して処理解決に当るものとする。
- (3) 応急処置 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。
- (4) 補償費用負担割合 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。

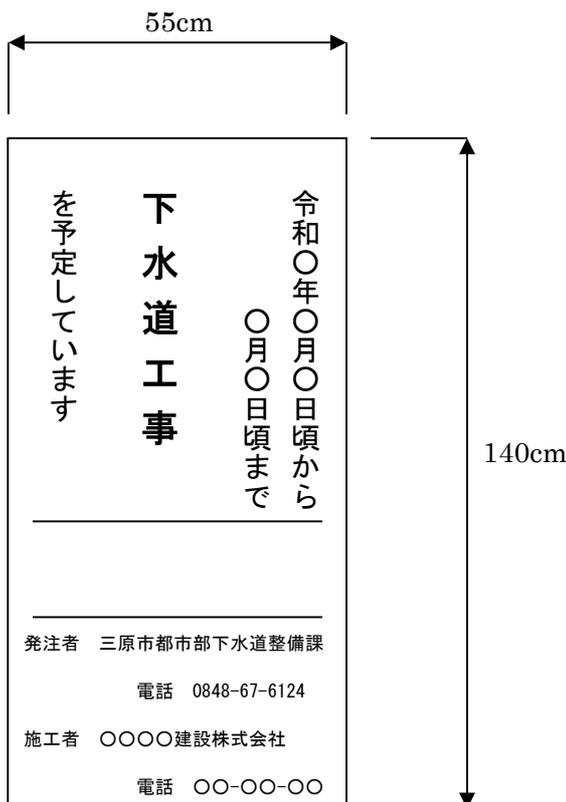
第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

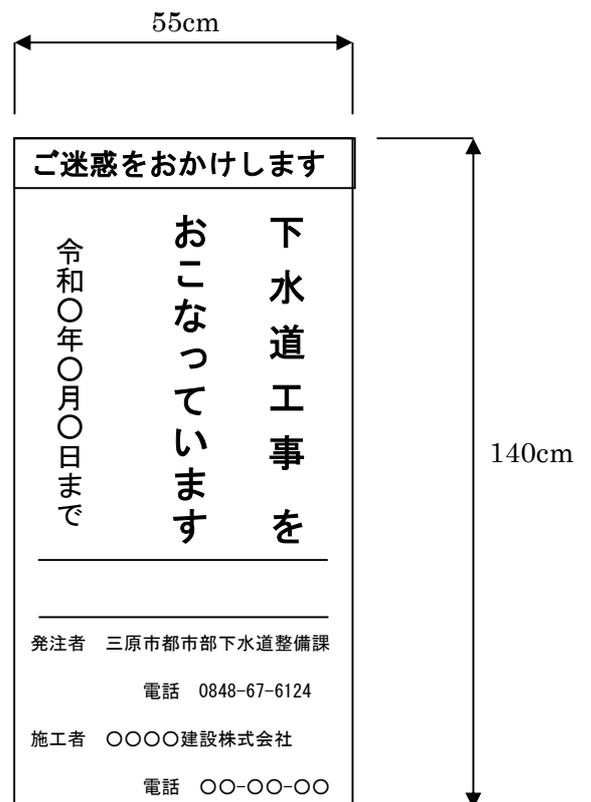
【工事標示板】



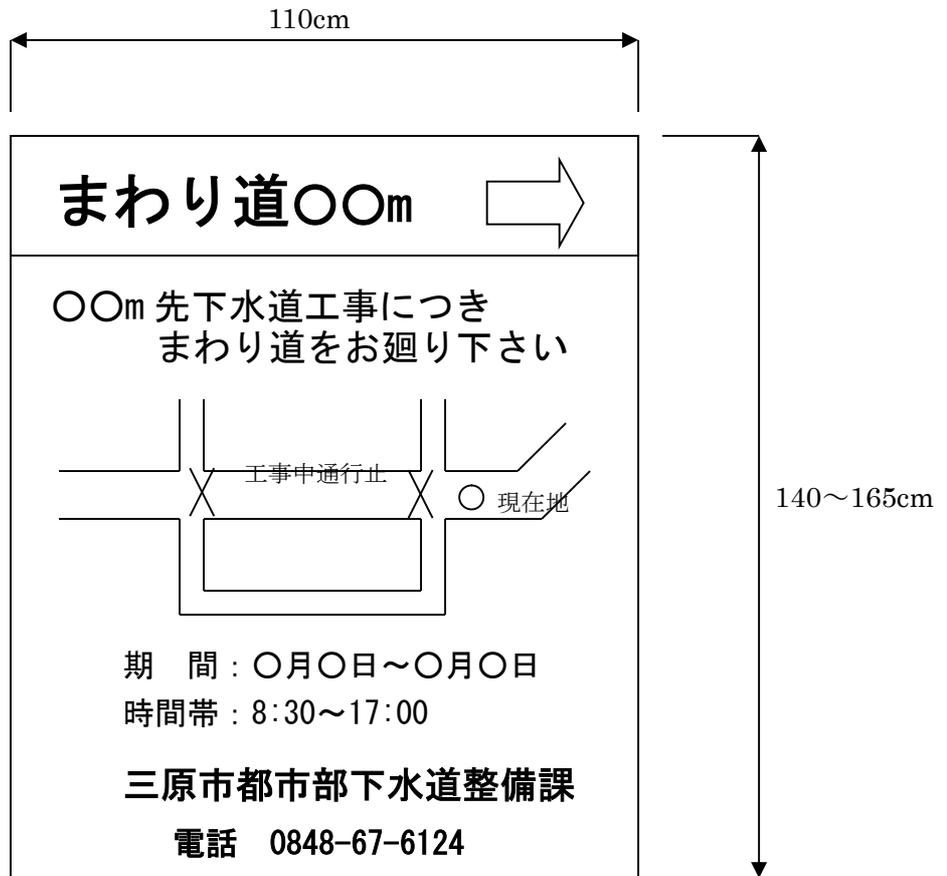
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】

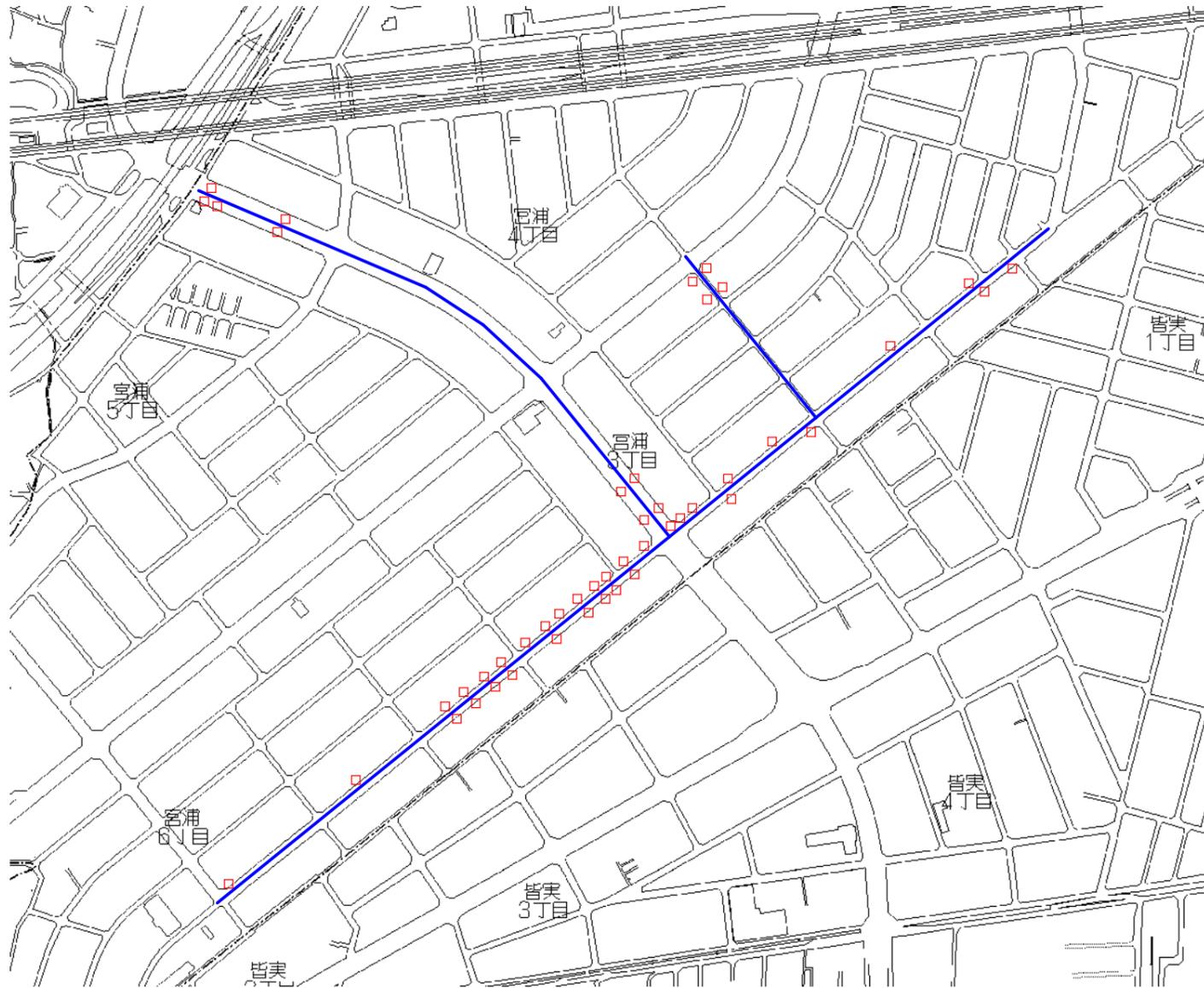


工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
下水道維持		式	1	レベル1
カルバート維持補修		式	1	レベル2
カルバート維持補修工		式	1	レベル3
開口閉塞工		箇所	47	レベル4
削孔工		箇所	188	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	14	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
一般管理費計				

平面図

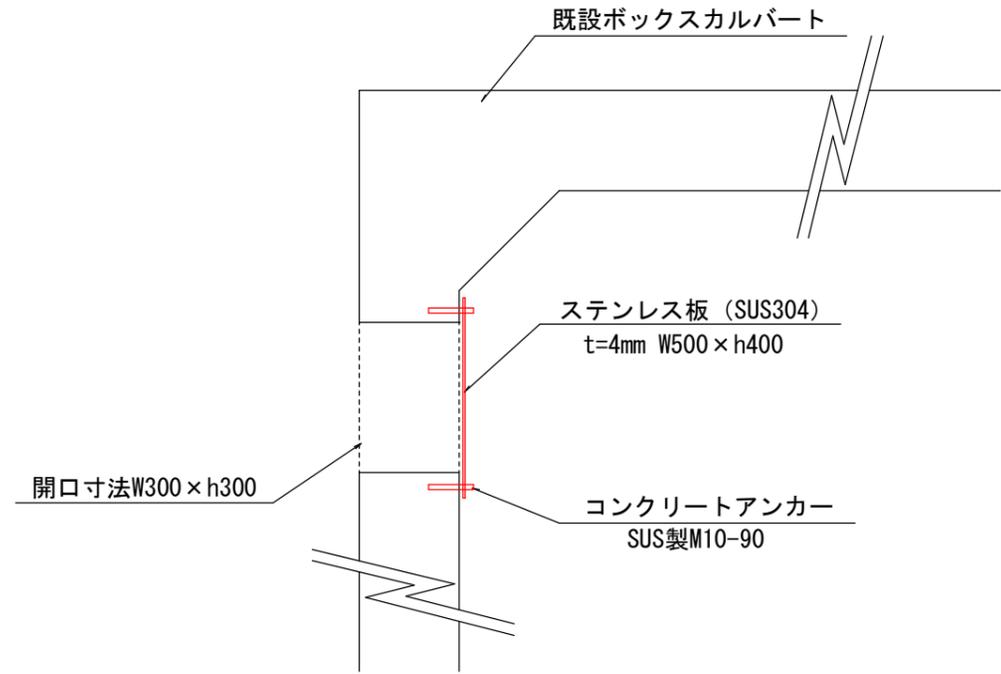
S=1/5000



□ : 開口閉塞箇所

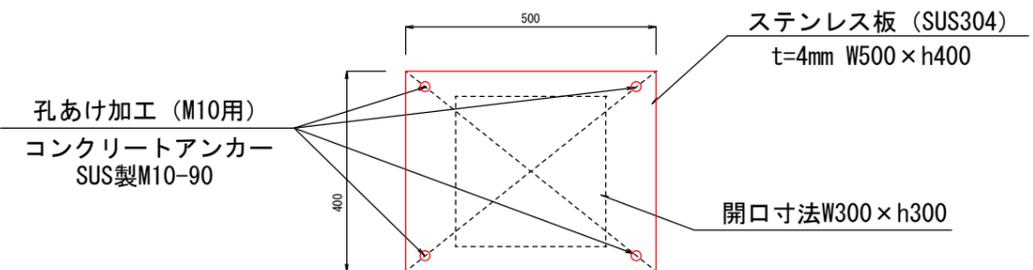
標準断面図

S=1/10



構造図

S=1/10



令和3年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)			
工事名	宮沖排水区雨水管維持補修工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮浦六丁目外		
図面番号	縮尺	図示	
平面図・標準断面図・構造図			
三原市			

— 参 考 資 料 —

令和 3 年度

宮沖排水区雨水管維持補修工事(3-1工区)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-03.10.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
下水道維持					Y1G01 レベル1
カルバート維持補修	1	式			Y1G0111 レベル2
カルバート維持補修工	1	式			Y1G011105 レベル3
開口閉塞工	1	式			Y1G01110501 レベル4
開口閉塞工	47	箇所			V0000000001 00
開口閉塞材料	47	箇所			単第0 -0001 表
土のう拵え・積立工	47	箇所			V0000000002 00
削孔工	47	袋			単第0 -0002 表
	188	箇所			V1012 00
					単第0 -0003 表
					Y1G01110502 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	188	孔			SPK21040106 00
全工種共通仮設					単第0 -0004 表
	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	14	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	14	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

施工単価表

土のう拵え・積立工

V1012

単第0 -0003 表

頁0 -0007

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土砂 ほぐし	2.0	m3			
土のう 幅48cm×長62cm,2号,ポリエチレン製	100	枚			
普通作業員	5.0	人			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			

100 袋 当り

施工単価表

頁0 -0008

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK21040106

単第0 -0004 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.65% 労務構成比: 95.05%

材料構成比: 2.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

585.38000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.21%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.95%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.87%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

位置図 S=1/10,000



施工箇所

令和3年度 公共下水道事業		
工事名	宮沖排水区雨水管維持補修工事(3-1I区)	
工事場所	三原市宮浦六丁目	
図面番号	縮尺	1/10,000
位置図		
三原市		